

令和 3 年 度

(簡易水道特別会計)

主 要 な 施 策 の 成 果 の 説 明

芽 室 町

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
1	簡易水道費	1	総務管理費	1	一般管理費	140124	簡易水道(上美生・美生・河北)施設維持管理事業

事務事業名 簡易水道(上美生・美生・河北)施設維持管理事業

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道施設を正常に機能させ、安全安心な水道水を安定的に供給するため維持管理事業を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 簡易水道施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 簡易水道施設を正常に機能させる

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、老朽化が課題となっている。また既存資料についても紙ベースでの保存であり、今後の維持管理に支障がでる恐れがある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 長期にわたり施設を利用できるよう点検や整備を行い、既存施設を運用しながら修理や補強を行うことが必要となる。 今後も継続的に維持管理できるように、既存施設の台帳整備を実施する。

(3) 総事業費・指標等の推移

		内訳	単位	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地方債	円			
		その他(使用料等)	円	176,900	50,730	125,000
		一般財源	円	18,887,432	31,491,687	34,138,000
		事業費計(A)	円	19,064,332	31,542,417	34,263,000
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.7435	0.7489	
人件費計(B)		円	5,901,472	5,833,756		
		トータルコスト(A+B)	円	24,965,804	37,376,173	
活動指標	修理した機器		基	2	6	4
	修理した施設・管路		箇所	7	7	6

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2020年度	2021年度	2022年度
給水工事設計審査等手数料	円	176,900	50,730	123,000
給水工事設計手数料	円			1,000
簡易水道配水管破損弁償金	円			1,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 簡易水道の概要

区分	上美生簡易水道	美生簡易水道	河北簡易水道	合計				
事業創設許可年月日	昭和43年11月21日	昭和59年4月9日	昭和60年6月24日	-				
供用開始年月日	昭和43年11月21日	昭和59年4月9日	昭和60年6月24日	-				
計画給水人口	310人	600人	1,160人	2,070人				
2021年度末給水人口	285人	418人	951人	1,654人				
給水戸数	93戸	97戸	244戸	434戸				
計画給水量	108m ³ /日	240m ³ /日	1,010m ³ /日	-				
一日最大給水量	212m ³ /日	167m ³ /日	757m ³ /日	-				
年間総給水量	48,279m ³	41,354m ³	187,126m ³	276,759m ³				
年間有収水量	21,602m ³	38,568m ³	149,783m ³	209,953m ³				
有収率	44.7%	93.3%	80.0%	75.9%				
施設の設備	取水井戸	1	取水井戸	1	取水井戸	3	取水井戸	5
	配水池V=24m ³	1	配水池V=170m ³	1	配水池V=663m ³	4	配水池V=857m ³	6
	取水ポンプ	1	取水ポンプ	1	取水ポンプ	3	取水ポンプ	5
	薬液注入設備	1	薬液注入設備	2	薬液注入設備	6	薬液注入設備	9
			送水ポンプ	2	送水ポンプ	2	送水ポンプ	4
			管理棟	1	管理棟	2	管理棟	3
			電気計装設備	1	電気計装設備	2	電気計装設備	3
			除鉄・除マンガン設備	2	除鉄・除マンガン設備	4	除鉄・除マンガン設備	6
					配水ポンプ	3	配水ポンプ	3

2 管路延長調書

区分	上美生簡易水道	美生簡易水道	河北簡易水道			合計
			河北浄水場系	南平和浄水場系	計	
導水管	26.0 m	15.0 m	32.9 m	26.0 m	58.9 m	99.9 m
配水管	4,432.7 m	37,870.9 m	59,698.7 m	48,372.0 m	108,070.7 m	150,374.3 m
送水管	m	1,430.5 m	624.8 m	m	624.8 m	2,055.3 m

3 機器・施設・管路の修理に要した費用

(1)修繕費	機器	6 箇所	3,529,867円
	施設・管路	7 箇所	1,233,067円
			2,296,800円

4 特定財源内訳

(1)給水工事設計審査等手数料	14 件	50,730円
		50,730円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
1	簡易水道費	2	建設事業費	1	配水本管整備費	140125	簡易水道配水本管等整備事業

事務事業名 簡易水道配水本管等整備事業

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道配水管更新工事及び給水工事(公道部)を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 配水本管及び給水装置の新設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 水道水の安定供給及び未普及世帯への供給

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、今後漏水量の増加が懸念される。河北簡易水道においては、道営営農用水事業河北地区との合併施工で送配水管及び重要路線の布設換えを計画している。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 河北簡易水道においては、引き続き道営事業との合併施工にて配水本管の布設換えを実施し、既設給水管については町で切換工事を実施する。上美生簡易水道区域においては、耐用年数を超過している管路の布設換えを実施する。

(3) 総事業費・指標等の推移

		内訳	単位	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地方債	円	8,100,000	44,200,000	53,000,000
		その他(使用料等)	円	1,945,900	558,030	1,362,000
		一般財源	円	630,700	19,457,770	16,577,000
		事業費計(A)	円	10,676,600	64,215,800	70,939,000
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0137	0.2155	
人件費計(B)		円	108,743	1,678,695		
		トータルコスト(A+B)	円	10,785,343	65,894,495	
活動指標	給水工事件数(公道部)		件	2	6	4
	配水管更新及び移設延長		m		1,231	737

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2020年度	2021年度	2022年度
簡易水道事業負担金	円	1,945,900	558,030	1,362,000
簡易水道施設整備事業債	円	8,100,000	44,200,000	53,000,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 配水管更新の内訳

工事名	工事費(円)	財源内訳(円)	
		起債	一般財源
上美生配水管布設換工事	44,286,000	44,200,000	86,000

2 給水工事の内訳

区分	件数	公道部 工事件数	公道部 工事費(円)	財源内訳(円)	
				事業負担金	一般財源
給水装置工事申請件数	15	6	8,137,800	558,030	7,579,770

3 河北簡易水道再整備に伴う給水切換工事の内訳

工事名	切換工事箇所数	工事費(円)
河北簡易水道給水切換工事(1号幹線)その1	1箇所	275,000
河北簡易水道給水切換工事(1号幹線)その2	10箇所	1,958,000
河北簡易水道給水切換工事(1・2・3・4号幹線)その3	20箇所	6,974,000
河北簡易水道給水切換工事(1・2号幹線)その4	2箇所(既設管接続1箇所)	2,585,000
計	33箇所(既設管接続1箇所)	11,792,000

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
工事請負費						
河北簡易水道 給水切換工事 (1号幹線)その1	275,000				275,000	㈱宮間工業 R3. 4. 23~R3. 5. 21
河北簡易水道 給水切換工事 (1号幹線)その2	1,958,000				1,958,000	㈱松山工業 R3. 5. 17~R3. 8. 31
道道帯広新得線 給水管推進工事	7,645,000				7,645,000	石崎設備工業㈱ R3. 6. 25~R3. 9. 3
簡易水道公道内 給水工事 (平和)	80,300			80,300	0	㈱松山工業 R3. 7. 5~R3. 7. 20
簡易水道公道内 給水工事 (美生)	39,600			39,600	0	㈱松山工業 R3. 7. 21~R3. 11. 2
河北簡易水道 給水切換工事 (1・2・3・4号幹線)その3	6,974,000				6,974,000	石崎設備工業㈱ R3. 8. 23~R3. 11. 30
上美生配水管 布設換工事	44,286,000		44,200,000		86,000	㈱宮間工業 R3. 8. 27~R4. 2. 28
簡易水道公道内 給水工事 (北明)	122,100			122,100	0	石崎設備工業㈱ R3. 9. 24~R3. 10. 1
簡易水道公道内 給水工事 (上美生)	42,900			42,900	0	㈱松山工業 R3. 10. 8~R4. 1. 24
簡易水道公道内 給水工事 (西土狩)	207,900			207,900	0	㈱松山工業 R3. 12. 29~R4. 3. 2
河北簡易水道 給水切換工事 (1・2号幹線)その4	2,585,000			65,230	2,519,770	石崎設備工業㈱ R3. 12. 27~R4. 2. 10
工事請負費	64,215,800		44,200,000	558,030	19,457,770	
合計	64,215,800		44,200,000	558,030	19,457,770	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
1	簡易水道費	2	建設事業費	2	給水設備費	140126	簡易水道給水設備事業

事務事業名 簡易水道給水設備事業

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)
計量法に基づき量水器の更新取替及び新規に給水設備を設置する方に町で量水器を購入し貸付けを行う。

2. 対象(何を対象にしているか)

量水器

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

正確な有収水量の計測

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

簡易水道区域の水道水使用料を検針するため、計量法対象量水器を町で購入し、貸付けを行っている。また計量法で計量器製造後8年を超過した量水器は更新するよう定められている。

2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

設置または更新後8年を迎える年に更新を行う。

(3) 総事業費・指標等の推移

		内訳	単位	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地方債	円			
		その他(使用料等)	円	1,118,013	1,106,264	69,000
		一般財源	円	504,157	1,724,146	3,549,000
		事業費計(A)	円	1,622,170	2,830,410	3,618,000
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.1076	0.1731	
人件費計(B)		円	854,066	1,348,408		
		トータルコスト(A+B)	円	2,476,236	4,178,818	
活動指標	更新取替台数		台	41	80	83
	新設台数		台	5	8	8

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2020年度	2021年度	2022年度
量水器口径別負担金	円	1,061,500	969,100	68,000
検満量水器売払代金	円	56,513	137,164	1,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 検満量水器更新に要した費用

区分	量水器購入費		更新工事費(円)	合計(円)
	台数	金額(円)		
検満用	80	1,304,600	1,386,000	2,690,600

2 新設用量水器購入に要した費用

区分	量水器購入費	
	台数	金額(円)
新設用	8	139,810

3 特定財源内訳

			1,106,264円
(1)量水器口径別負担金	8	台	969,100円
(2)量水器売払代金	209	kg	137,164円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
工事請負費						
簡易水道検満量 水器更新工事 (φ13～φ50mm 80台)	1,386,000				1,386,000	石崎設備工業(株) R3.4.26～R3.9.30
工事請負費合計	1,386,000				1,386,000	
備品購入費						
新設用量水器 (8台)	139,810					単価契約
φ20mm 6台	(85,800)					愛知時計電機(株)鉏路営業所
φ25mm 1台	(15,400)					(株)富士計器
φ40mm 1台	(38,610)					(株)富士計器
検満用量水器 (80台)	1,444,410			969,100	475,310	単価契約
φ13mm 12台	(158,400)					アズビル金門(株)鉏路営業所
φ20mm 2台	(28,600)					愛知時計電機(株)鉏路営業所
φ25mm 64台	(985,600)					(株)富士計器
φ50mm 2台	(132,000)					愛知時計電機(株)鉏路営業所
備品購入費合計	1,444,410			969,100	475,310	
量水器売払代金 209kg				137,164		(株)鈴木商会 十勝事業所
合計	2,830,410			1,106,264	1,861,310	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
1	簡易水道費	2	建設事業費	3	施設整備費	140127	簡易水道施設整備事業

事務事業名	簡易水道施設整備事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 老朽化する水道施設に関して改築更新などを計画的に行い、安全安心な水道水を安定的に供給できるよう事業を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 簡易水道施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 簡易水道施設を正常に機能させる

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の3簡易水道が供用開始され、30年以上が経過しており、老朽化が課題となっている。 河北簡易水道については、夏場の水量不足や施設の老朽化を解消するため、平成26年度より道営営農用水事業河北地区との合併施工にて再整備を実施している。また上美生簡易水道については、配水池容量が少ないため、漏水等が発生した場合、断水等のリスクが高い状態である。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 河北簡易水道においては、引き続き道営事業との合併施工にて再整備を実施していく。また上美生簡易水道においては、配水池容量の見直しを行い、浄水場を更新したことから、今後一部の配水管を更新後に更新施設の供用を開始する。 他の既存施設についても、今後老朽化が進んでいくことから事業の内容、緊急性など優先度を見極め計画的な更新を実施していく。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円			
		地方債	円	210,100,000	367,100,000	266,000,000
		その他(使用料等)	円			
		一般財源	円	10,637,600	15,197,100	17,213,000
	事業費計(A)	円	220,737,600	382,297,100	283,213,000	
	人件費	正職員従事人数	人	3	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.1579	0.2155	
人件費計(B)		円	1,253,319	1,678,695		
トータルコスト(A+B)		円	221,990,919	383,975,795		
活動指標	更新した機器	基		6		
	更新した施設	箇所	1	1		

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2020年度	2021年度	2022年度
簡易水道施設整備事業債	円	210,100,000	367,100,000	266,000,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 施設更新に要した費用

工事名	工事請負費(円)	財源内訳(円)	
		起債	一般財源
上美生浄水場配水池土木工事	7,788,000	7,800,000	△12,000
上美生浄水場配水池建築工事	19,800,000	19,800,000	0
上美生浄水場配水池電気工事	106,777,000	106,700,000	77,000
合計	134,365,000	134,300,000	65,000

2 河北簡易水道再整備に要した費用

名称	負担金(円)	財源内訳(円)	
		起債	一般財源
河北地区営農用水事業負担金	247,860,500	232,800,000	15,060,500

